

駆け寄る勇氣！大切ないのちをまもろう！

“PUSH～いのちの授業”

枚方寝屋川消防組合では、平成26年度からの新規事業として、“PUSH～いのちの授業”を実施しています。これは、枚方、寝屋川両市の小学生を対象に「胸骨圧迫とAEDの取り扱いに特化した救命講習」を授業の一環として行うものです。

この授業を通じて、倒れている人がいれば勇氣を出して駆け寄り、人を呼ぶ大切さを知ってもらい、自分の命や他人の命を大切にすることに育ってほしいという思いがあります。

この講習の特徴は、一人にひとつのトレーニングキット（あっぱくんライト）を使用し、45分の授業時間内でDVDを視聴しながら実施することです。

再任用職員で構成された地域防災向上センターの職員が指導にあたっており、近い将来、小学生のみならず中高生、やがては市民の方々に広く受講していただき、安心、安全にくらすことのできる枚方市・寝屋川市を目指しています。



ポケットリーフレット（4つ折り）



こんなときは**119番!**

- 意識がない、受け答えがおかしい
- 突然の激しい頭痛
- 立てない、急にふらつく
- 胸半分が動きにくい、しびれる
- つれづれがまわりくさい
- 視野がかける、物が二重に見える
- 突然の胸や背中の痛み
- 急な息切れ、呼吸困難
- 片方の手や足に力が入らない

その他、いつもと違う、様子がおかしいと感じたときは、**119番を呼ぼう!**

枚方寝屋川消防組合消防本部 警防部 救急課

キミの勇氣が命を救う!

突然、倒れた人を救うには?

健康そうに見える人が、突然倒れ、息がとどまることがあります。日本では、年間約7万人の人が心臓病で倒れて亡くなっています。心臓が突然止まるとは、呼吸も止まらなくなり、意識もなくなり、手足も動かさなくなってしまう状態です。この状態を「心臓発作」といいます。心臓発作は、心臓が正常に動かない状態です。

救急車が到着するまで、延命処置が8分以上はかかります。心停止後、1分経過すると脳細胞が約10%死滅するとおぼやられるように、「1分1秒争う救命処置」が求められます。AEDを早く使うことが、救命率を上げます。AEDは誰でも使えます。

「秒」を争う救命処置

事例 学校での突然死 一橋田日吉さんの場合

2011年9月29日、さいたま市の6年生的な活動中、先生は突然倒れ、意識を失いました。周囲の先生や生徒が、この状態を察し、すぐに119番を呼びました。この間に、AEDが到着し、救命処置が行われました。結果、命が救われました。

誰でもできる救命処置「心肺蘇生法」

救命処置の手順

- 1 救急車を呼んで、AEDを手配
- 2 胸骨圧迫（心臓マッサージ）
- 3 AEDのボタンを押して電気ショック

AEDってなに?

AEDとは心臓が止まるとして、心臓を動かすための装置です。AEDは、胸に貼るパッドを貼って、胸に電気を流して、心臓を動かします。AEDは、誰でも使えます。AEDは、胸に貼るパッドを貼って、胸に電気を流して、心臓を動かします。AEDは、誰でも使えます。

- 1 反応(動きや返事)を確認する**
周りの安全を確認し、大声で「大丈夫ですか?」と声をかけ、肩をたたく。
- 2 119番とAEDをお願いします**
119番とAEDをお願いします。
- 3 呼吸を確認する**
胸やおなかの動きを10秒以内で見る。
正常な呼吸ではない場合
・胸やおなかの動きがない
・呼吸が浅い
・呼吸が速い
・呼吸が不規則
- 4 胸骨圧迫を開始**
強く(50kg以上)速く(119回/100回以上)絶え間なく
- 5 AEDが到着したら電源を入れ、音声の指示に従う**
- 6 電極パッドを皮膚に密着するように貼る**
パッドを貼る際、胸毛を剃る必要がある
- 7 AEDが心電図を解析**
音声の指示に従う。電圧ショックが必要です。体から離れてください。ショックボタンを押してください。
- 8 誰も触れていないことを確認し、ショックボタンを押す**
倒れてください!
- 9 すぐに胸骨圧迫を再開**
救急車が到着し、救急隊員に引き継ぐまで、体が動き出し、正常な呼吸が再開するまで、電極パッドは貼ったまま、電源はONのまま
- 10 電気ショックが不要なときはどうすればいいの?**
AEDから「電気ショックは必要ありません」と音声が流れます。もし、倒れたままの状態が続く場合は、反応や呼吸がなければ胸骨圧迫を続けてください。

※缶バッチ・ポケットリーフレットは“PUSH～いのちの授業”受講者に配布しています。